

産婦人科の実際

第66巻

総目次

平成29年度(2017年)

• 1月号	1~128	• 8月号	943~1064
• 2月号	129~262	• 9月号	1065~1188
• 3月号	263~376	• 10月号	1189~1308
• 4月増大号	377~550	• 10月臨時増刊号	1309~1644
• 5月号	551~674	• 11月号	1645~1780
• 6月号	675~806	• 12月号	1781~1900
• 7月号	807~942		

金原出版株式会社

産婦人科の実際 第66巻

総目次

特集

避妊法—新たな選択肢— (1月号)

(企画：末岡 浩)

1. 避妊法オーバービュー
.....北村 邦夫... 1
2. 世界における避妊法
.....早乙女智子... 11
3. 経口避妊薬の避妊機序
.....辰巳 弘 北脇 城... 21
4. 経口避妊薬の服薬指導
.....岡野 浩哉... 27
5. IUD と LNG-IUS
.....種部 恭子... 37
6. コンドーム法のメリット・デメリット
.....対馬ルリ子... 45
7. 緊急避妊法
.....甲村 弘子... 49
8. 不妊手術の方法—その現状と問題点
①男性不妊手術
.....永尾 光一... 55
②女性不妊手術
.....向林 学... 61
9. 性の健康教育と避妊
.....安達 知子... 69

既往帝王切開後の合併症 (2月号)

(企画：杉山 隆)

1. 帝王切開について
.....下屋浩一郎... 129
2. 帝王切開癒着症候群について
辻 俊一郎 木村 文則 村上 節... 137
3. 帝王切開癒着症候群に対する治療法
—腺筋症類似疾患として考える—
.....谷村 悟 舟本 寛... 145
4. 癒着部妊娠について
増山 寿 光井 崇 玉田 祥子
平松 祐司... 153
5. 癒着部妊娠に対する管理法
河田真由子 張 良実 荻田 和秀... 159
6. 子宮破裂について
.....平井 千裕 牧野真太郎... 165
7. 既往帝王切開と癒着胎盤について

- 炭 竈 誠二 小谷 友美 今井 健史
中野 知子 津田 弘之 吉川 史隆... 171
8. 前置癒着胎盤
—IVR を利用した周術期出血量低減の工夫—
.....村山 敬彦... 175
9. 癒着胎盤に対する管理法
.....近藤 英治... 181
10. 癒着胎盤子宮摘出
—universally achievable method (Matsubara)—
.....松原 茂樹... 187
11. 癒着胎盤に対する手術法
—後腔壁からの逆行性子宮全摘—
.....平松 祐司... 195

現代女性のメンタルヘルス (3月号)

(企画：堤 治)

1. 思春期女性のメンタルヘルス
.....田中 恭子... 263
2. 思春期の性行動と人工妊娠中絶、避妊
.....北村 邦夫... 267
3. 月経困難症 (Dysmenorrhea)
.....田坂 慶一... 275
4. 月経前症候群 (PMS) の診断とケア
.....塩田 敦子... 279
5. 月経前不快気分障害 (PMDD) の診断とケア
.....武田 卓... 287
6. 女性の摂食障害のケア
.....栗田 大輔... 293
7. 不妊症とメンタルヘルス
.....杉本 公平 岡本 愛光... 299
8. 出生前検査と遺伝カウンセリング
.....和泉美希子... 305
9. 暴力被害 (DV, 性暴力) のケア
.....氏家 由里... 311
10. 精神疾患を合併した妊産婦の支援
.....松長 麻美 北村 俊則... 317
11. 産後のメンタルヘルス (マタニティブルー, 産後うつ病)
.....森屋 淳子... 323
12. 更年期女性のメンタルヘルス
.....寺内 公一... 329
13. 老年期女性のメンタルヘルス
.....後山 尚久... 335

出生前診断と遺伝カウンセリング (4月号)

(企画：佐村 修, 岡本愛光)

1. 出生前診断の遺伝カウンセリング
.....四元 淳子... 377
2. 再発率の推定
.....小出 馨子... 383
3. 高齢妊娠と遺伝カウンセリング
.....浜之上はるか... 389
4. 不育症と遺伝カウンセリング (均衡型転座保因者を含む)
.....鈴森 伸宏... 399
5. 体外受精後妊娠と遺伝カウンセリング
.....竹下 直樹... 405
6. 単一遺伝子疾患における出生前診断と遺伝カウンセリング
佐々木愛子 和田 誠司 小崎 里華
左 合 治 彦..... 411
7. ミトコンドリア病の出生前診断と遺伝カウンセリング
佐藤 卓 末岡 浩 佐藤 健二
眞木 順子 水口 雄貴 仙波 宏史
飯野孝太郎 田中 守..... 415
8. 出生前診断と倫理
.....三宅 秀彦... 423
9. 妊娠初期超音波検査と遺伝カウンセリング
.....篠塚 憲男... 429
10. 妊娠中期超音波検査と遺伝カウンセリング
.....中村 靖... 435
11. NIPTにおける遺伝カウンセリング
小島 崇史 赤石 理奈 山田 崇弘... 439
12. 胎児過剰マーカー染色体と遺伝カウンセリング
.....佐村 修... 447
13. 胎児染色体モザイクと遺伝カウンセリング
.....三浦 清徳 増崎 英明... 451
14. 胎児心構築異常と遺伝カウンセリング
.....森崎 裕子... 457
15. 骨系統疾患と遺伝カウンセリング
.....高木 優樹 長谷川 奉延... 463
16. 口唇・口蓋裂と遺伝カウンセリング
.....升野 光雄... 467
17. 筋強直性ジストロフィーにおける遺伝カウンセリング
.....松尾 真理... 473
18. 遺伝カウンセリングに役立つ面接技法
.....西山 深雪... 477
19. 保因者に対する遺伝カウンセリングと出生前診断

のスクリーニング対象者に対する遺伝カウンセリング

-澤井 英明... 485
20. 遺伝診療における産婦人科と小児科の考え方の違い
.....古庄 知己... 491
21. 出生前診断におけるマイクロアレイ検査とNGS
加藤 武馬 西澤 春紀 倉橋 浩樹... 497
22. ダウン症候群について遺伝カウンセリングで伝えるべきこと
.....大橋 博文... 503

黄体ホルモン up to date (5月号)

(企画：桑原慶充)

総論

1. 黄体ホルモンの分子機構
.....丸山 哲夫... 551
2. 黄体形成メカニズムと黄体機能調節
.....杉野 法広... 559
3. 黄体ホルモン製剤の種類と特性
.....牧田 和也... 565
4. 黄体ホルモンと着床・妊娠維持
.....赤枝 俊 廣田 泰... 569

各論

1. 早産予防と黄体ホルモン
.....中井 章人... 575
2. 月経随伴症状と黄体ホルモン
.....二井 章太 若槻 明彦... 581
3. 子宮内膜症と黄体ホルモン
.....原田 美由紀 大須賀 穰... 587
4. 経口避妊薬と黄体ホルモン
.....安井 敏之 福岡 美和... 593
5. 内膜増殖症・子宮体癌と黄体ホルモン
鹿島 大靖 宮本 強 塩沢 丹里... 601
6. 閉経後ホルモン補充療法と黄体ホルモン
茂木 絵美 添田 かな 望月 善子... 607
7. 高度生殖補助医療における黄体補充
.....村井 正俊 藤原 敏博... 613
8. 乳腺疾患と黄体ホルモン
阿部 宣子 佐治 重衡 阿部 貞彦
野田 勝 岡野 舞子 立花 和之進
吉田 清香 大竹 徹..... 619
9. 選択的黄体ホルモン受容体修飾薬の現状と展望
近藤 英治 万代 昌紀 小西 郁生... 625

産婦人科におけるリスクマネジメント (6月号)

(企画:末岡 浩)

1. 医療安全の重要性
.....長尾 能雅... 675
2. リスクマネジメントの体制作り
山内茂人 峰村尚子 漆原俊夫
伊藤ひとみ 中村彬子 正木希世
太田史一 落合和徳..... 681
3. インシデント・アクシデント
.....辰巳陽一... 687
4. 「医療安全」の意義—法律家の視点—
.....宗像 雄... 695
5. 新たな「医療事故調査制度」について
.....石渡 勇... 701
6. 院内感染
.....味澤 篤... 709
7. 重大事故発生時の対応
.....松村由美... 713
8. 感染症検査
.....安藤 一 道... 717
9. 羊水検査
佐藤 卓 末岡 浩 佐藤健二
眞木順子 水口雄貴 田中 守... 721
10. 内視鏡手術前の説明
渡邊建一郎 可世木華子 小野修一
市川雅男 明樂重夫..... 729
11. 産科出血に関する説明
—チーム医療によるリスクマネジメント—
.....田嶋 敦... 735
12. 非確定検査としてのNIPTに関する説明
.....鈴森伸宏... 741
13. 妊娠とくすり
.....村島温子... 747
14. 妊娠中のX線照射
鈴木達也 奥田茂男 杉澤浩一
陣崎雅弘..... 753
15. 輸血の適応と有害事象に関する説明
.....半田 誠... 759
16. 医療機器に生じたトラブル
富永英一郎 小林佑介 平沢 晃
阪埜浩司 末岡 浩 青木大輔... 767
17. 婦人科手術周術期の静脈血栓塞栓症の予防と治療
に関する最近の話題
戸澤晃子 吉岡範人 大原 樹
鈴木 直..... 773
18. 生殖医療におけるリスク
浜谷敏生 祝井麻希 佐々木拓幸
小川誠司 山田満穂 田中 守... 781

早産リスクにどう向き合うか—最近の話題— (7月号)

(企画:青木宏明)

1. 切迫早産治療と予後の現状
.....大槻 克文... 807
2. 子宮頸管長測定の意義
.....青木 宏明... 815
3. 切迫早産管理における羊水検査の意義
米田 哲 米田徳子 齋藤 滋... 823
4. 子宮収縮抑制剤投与方法のこれから
—短期投与の立場から—
.....仲村 将光... 829
5. 子宮収縮抑制剤投与方法のこれから
—長期投与の立場から—
.....古川 誠志... 837
6. ステロイド製剤投与のこれから
.....大井 理恵... 845
7. プロゲステロン治療による早産予防
.....林 周作... 849
8. 子宮頸管縫縮術の適応と術式についての再考
種元智洋 山内貴志人 津田明奈... 859
9. 切迫早産管理における羊水スラッジの意義
.....深見 武彦... 865
10. 腹式広汎性子宮頸部摘出術後妊娠の周産期管理
春日義史 宮越 敬 田中 守... 873
11. 子宮頸管ベッサリーと早産予防
—解説—
.....木戸浩一郎 綾部 琢哉... 879
12. 活性生菌製剤 Probiotics (PB) の内服と早産抑制
との関係
.....切原 奈美 上塘 正人... 887
13. オメガ3 脂肪酸による早産予防
原 重紀 永松 健 藤井知行... 893
14. (幻の) 切迫早産治療薬レトシバン
—非ペプチド型オキシトシン受容体拮抗剤—
.....室月 淳... 899

将来に備えて胎児環境を整える—DOHaDを学ぼう—
(8月号)

(企画:宮坂尚幸)

1. 序論: DOHaD の概念
.....福岡 秀興... 943
2. DOHaD の基礎: エピジェネティクスの基礎
.....幸田 尚... 951
3. DOHaD の基礎: DOHaD の分子機構
.....佐藤 憲子... 959
4. DOHaD の臨床 (妊娠前): 妊婦の出生体重と妊娠
合併症との関連
.....荒田 尚子... 967
5. DOHaD の臨床 (妊娠前): 妊娠成立前プログラミング
.....佐川 典正... 973
6. DOHaD の臨床 (胎児): わが国における妊婦の栄
養摂取の現状

- ……………瀧本秀美 田尻下(白井)怜子… 979
7. 母体の栄養環境と次世代における非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) 発症リスク
……………伊東宏晃… 987
8. DOHaD の臨床 (胎児): 妊娠中のストレスと DOHaD
……………久保田健夫… 993
9. DOHaD の臨床 (胎児): 腸内細菌叢と DOHaD
……………山城雄一郎… 999
10. DOHaD の臨床 (新生児): 母乳栄養と DOHaD
……………橋本貢士 小川佳宏…1011
11. DOHaD の臨床 (婦人科疾患): 子宮内膜症とプロ
グラミング, DOHaD
……………小林 浩…1019
12. 今後の DOHaD 研究について
—母子コホート研究とは何か—
……………吉田穂波 横山徹爾…1027

一般病院でもできる! 「子どもが欲しい」女性のための
プライマリ・ケア (9月号)

(企画: 木村 正)

1. ヒトという動物の妊孕能
……………長谷川昭子 柴原浩章…1065
2. 不妊症の診断と原因分析
……………網田光善…1071
3. 排卵時期予測法とタイミング療法
……………小泉花織 熊澤恵一…1077
4. 産婦人科の外来でできる男性不妊の検査
……………辻村 晃…1083
5. 不妊治療のための排卵誘発方法と効果
……………熊澤由紀代 寺田幸弘…1089
6. 一般不妊治療における多胎妊娠の予防と卵巣過剰
刺激症候群の予防・治療
矢野清人 松崎利也 岩佐 武
柳原里江 荻原 稔…1095
7. 子宮筋腫・子宮内膜症を見つけたら
……………竹内亜利砂 甲賀かをり…1103
8. 子宮頸部異型上皮・子宮内膜増殖症を見つけたら
……………木村文則 村上 節…1111
9. 子どもが欲しい女性のための内科的合併症スク
リーニングと管理
下屋浩一郎 羽間夕紀子 松本 良
松本桂子 杉原弥香 村田 晋
中井祐一郎…1121
10. 流産を繰り返す女性をみたら
……………丸山哲夫…1127
11. 小児, 思春期・若年女性がん患者に対する妊孕性
温存療法に関する必修知識
岩端由里子 岩端秀之 鈴木 直…1137
12. 体外受精へのステップアップのタイミングと治療
機関の連携

……………安藤寿夫…1143

産婦人科診療で用いられるバイオマーカー (10月号)
(企画: 川名 敬)

1. 抗ミュラー管ホルモン (anti-Müllerian hor-
mone: AMH) と不妊
浜谷敏生 中川 亮 祝井麻希
佐々木拓幸 上條慎太郎 小川 誠司
山田満稔 田中 守…1189
2. 子宮内膜症と不妊 (endometriosis fertility index)
……………原田美由紀…1197
3. 卵巣悪性腫瘍に対するイメージングバイオマー
カー
—FDG-PET/CT の有用性と限界—
久慈志保 宮川国久 鈴木 直…1203
4. CIN 進展のバイオマーカー
……………田口 歩…1209
5. HE4
……………馬場 長 万代昌紀…1215
6. PARP 阻害剤に関するバイオマーカー
中山健太郎 中村康平 京 哲…1223
7. 分娩時期の予知 (経会陰超音波)
……………小松 篤 史…1229
8. 一絨毛膜双胎管理における胎児超音波検査
中田雅彦 長崎澄人 鷹野真由実
早田英二郎…1235
9. 早産マーカー
……………鮫島大輝 永松 健…1241
10. 羊水塞栓症
……………金山尚裕…1247
11. 母子感染症のマーカー (avidity index)
……………谷村 憲司 山田秀人…1255
12. 母体救命での指標
……………櫻井 淳…1263

ガイドラインのすき間を埋める! 臨床医マエストロ
の技 (10月臨時増刊号)

(企画: 杉本公平, 岡本愛光)

周産期領域

- GQ-1 緊急頸管縫縮術の有用性とコツは?
……………大槻克文…1311
- GQ-2 早産児の帝王切開の適応は?
—経膈分娩をトライするか?
……………安藤 一道…1317
- GQ-3 切迫早産における安静 (入院・外来) の適応と
有用性は?
……………成瀬寛夫 金山尚裕…1325
- GQ-4 分娩誘発における効果的な器械的頸管熟化処
置は?

.....桑原慶充...1333	阪埜浩司 青木大輔...1461
GQ-5 HDPの予防は？ 妊婦健診でみるべきポイントと患者へのアドバイスは？ 藤崎 碧 児玉由紀 鮫島 浩...1343	GQ-21 子宮頸部細胞診異常例の診断とCIN症例の経過観察小田瑞恵...1469
GQ-6 つわりの治療は？ 外来診療でできることと入院治療のポイントは？ 恩田威一 横溝 稜 山村菜実 永江世佳 武藤美紀 高橋有希子 三沢昭彦...1349	GQ-22 子宮頸がん症例に対する妊孕性温存療法は？ 微小浸潤症例への対応は？小林裕明...1481
GQ-7 妊娠初期の胎児エコーのknacks and pitfallsは？ 和田誠司 三辻礼美 金沢誠司 赤石理奈 杉林里佳 小澤克典 左合治彦...1359	GQ-23 乳癌症例への子宮内膜病変フォローはいつまで行うのか？ 異常を疑う症例への対応は？ 進 伸幸 齊藤英子 田中都生...1489
GQ-8 妊娠中後期の胎児エコーのknacks and pitfallsは？—循環器 中田雅彦 早田英二郎 関原真紀...1365	GQ-24 HBOCを疑う卵巣がん症例への対応は？野村秀高 竹島信宏...1497
GQ-9 妊娠中後期の胎児エコーのknacks and pitfallsは？—胸部 小澤克典 杉林里佳 和田誠司 左合治彦...1371	GQ-25 進行卵巣癌症例のNAC-IDS後にレジメンを変える必要はあるか？斎藤元章...1507
GQ-10 妊娠中期の胎児エコーのknacks and pitfallsは？—中枢神経市塚清健...1379	GQ-26 進行卵巣癌症例に腹腔鏡手術は適応となるか？ 干場 勉 佐々木博正 平吹信弥 近藤 壯 中尾光資郎 坂野陽通 松山 純 桑原陽祐...1513
GQ-11 妊娠中後期の胎児エコーのknacks and pitfallsは？—腹部高橋雄一郎...1387	GQ-27 婦人科がん症例の血栓症対策のknacks and pitfallsは？川口龍二 小林 浩...1521
GQ-12 妊娠中後期の胎児エコーのknacks and pitfallsは？—四肢永岡晋一 室月 淳...1395	生殖領域
GQ-13 胎児MRIのknacks and pitfallsは？ 種元智洋 山内貴志人 津田明奈...1403	GQ-28 低用量アスピリン+ヘパリン療法の適応は？佐藤善啓 杉 俊隆...1531
GQ-14 周産期医療での遺伝医療は？ 遺伝カウンセリングを行うタイミングは？佐村 修...1413	GQ-29 POIの治療、薬物療法とIVAは？河村和弘 河村七美...1537
GQ-15 子宮内胎児死亡例へのグリーフケアは？竹内正人...1419	GQ-30 精液所見と不妊治療の戦略は？ 柳田 薫 古城公佑 土屋春樹 柿沼敏行 柿沼 薫 高見澤 聡 圓城寺真見 室井美樹...1545
婦人科領域	GQ-31 不妊症における統合医療の用い方は？ 井田 守 福田愛作 森本義晴...1553
GQ-16 ビルを切るタイミングは？ 閉経期症例への対応は？岩佐弘一 北脇 城...1429	GQ-32 不妊治療の終結点、ARTの限界は？京野廣一 橋本朋子...1561
GQ-17 婦人科腹腔鏡下手術の適応範囲は？ 専門医と専攻医の境界は？ 堤 治 田中佑佳 野間 桃 杉本真樹...1437	GQ-33 胚および胚盤胞の評価方法は？ 従来の形態学的評価とTLCによる評価方法の比較検討は？ 湯本啓太郎 岩田京子 見尾保幸...1569
GQ-18 子宮鏡手術の工夫と適応範囲は？ DNGなど薬物療法とデバイスの応用は？齊藤寿一郎...1445	GQ-34 若年がん患者に対する妊孕性温存療法の適用と要件は？ 鈴木由妃 杉下陽堂 鈴木 直...1579
GQ-19 挙児希望のある女性で子宮筋腫核出術をどうするか？小西郁生...1453	GQ-35 胚移植カテーテル挿入困難例に対するノウハウは？岡本純英...1589
GQ-20 子宮内膜症性嚢胞の薬物療法、DNGを使うコツは？	GQ-36 子宮内膜症性卵巣嚢胞合併ART症例に対する治療戦略は？藤原敏博 松村史子...1599
	GQ-37 Poor responder症例に対する排卵誘発方法は？福田愛作...1605
	GQ-38 Mild stimulationのポイントは？

.....	谷田部典之 加藤 恵一	1617
GQ-39	着床前遺伝子診断の臨床的問題点と展望 —遺伝的保因者および非保因者へのスクリー ニングの課題	
.....	末岡 浩	1627
GQ-40	不妊患者に対する心理的サポートは？	
.....	久保 春海	1635

婦人科がんの予防 update (11月号)

(企画：松村謙臣)

1.	生活習慣（食事・運動など）と婦人科がんの発がんの関連について	
.....	島津 太一 津金昌一郎	1645
2.	HPV ワクチンに関する最新のエビデンス —日本の現状と課題—	
.....	角田紗保里 高田 友美 上田 豊 吉野 潔 木村 正	1651
3.	慢性疼痛に関する考え方と対応 —小児の痛みと HPV ワクチン接種後の痛み—	
.....	尾張 慶子	1657
4.	HPV ワクチンに対する行政の在り方	
.....	木村 もりよ	1663
5.	子宮頸癌の二次予防 —頸部初期病変の早期発見とその管理—	
.....	天神林 友梨 松本 光司	1673
6.	女性ホルモン製剤とがんの発生リスク	
.....	宮本 強 塩沢 丹里	1685
7.	子宮体がんの早期発見	
.....	植田 政嗣 明瀬 光里 出馬 晋二 鳥居 貴代 岡本 吉明 布引 治 明石 京子 東田 太郎 田中 一朗 小笠原 利忠	1691
8.	家族性子宮体がんの予防	
.....	竹田 貴 阪埜 浩司 安康 真由香 井関 隼 世良 亜沙子 安達 将隆 青木 大輔	1699
9.	家族性卵巣癌とその予防	
.....	西野 幸治 関根 正幸 榎本 隆之	1707
10.	婦人科良性疾病の手術における付属器摘出の健康への影響	
.....	高橋 一広	1713
11.	卵巣癌検診の現状と問題点	
.....	越山 雅文 松村 謙臣 小西 郁生	1719
12.	卵巣子宮内膜症性嚢胞の取り扱い —手術すべきか否か—	
.....	竹内 亜利砂 甲賀 かをり	1727
13.	がんの再発予防 —生活習慣とのかかわり—	
.....	中井 英勝 松村 謙臣	1733

不妊と不育の新たな課題 (12月号)

(企画：末岡 浩)

1.	不妊症の定義と分類—歴史からの考察—	
.....	久具 宏司	1781
2.	不妊と不育の関連性（染色体異常以外）	
.....	佐藤 善啓 杉 俊隆	1787
3.	不妊症・不育症と染色体異常	
.....	三春 範夫	1795
4.	ART における低卵巣刺激法と調節過排卵刺激法の違い	
.....	加藤 恵一	1801
5.	黄体ホルモン製剤の選択にあたって考慮すべき各製剤のリスクについて	
.....	東口 篤司	1807
6.	卵子凍結保存の有用性	
.....	井上 太綏	1813
7.	高齢女性の不妊治療の選択肢	
.....	齊藤 和毅 齊藤 英和	1821
8.	がん患者への妊孕性温存対策—わが国の現状—	
.....	佐藤 匠 杉下 陽堂 鈴木 直	1827
9.	子宮移植の世界の現状と課題	
.....	木須 伊織 阪埜 浩司 青木 大輔	1833
10.	ART 治療成績向上のための男性不妊治療の役割	
.....	竹島 徹平 黒田 晋之介 湯村 寧	1839
11.	不妊治療の助成金制度	
.....	宇津宮 隆史	1845
12.	不妊カウンセリングと不妊コーディネーターの役割	
.....	大橋 一友	1855
13.	里親・特別養子縁組制度についてのカウンセリング	
.....	奥島 美香 繁田 実	1861

今日の話題

スマートフォンアプリを用いて、胎児超音波写真と検査結果をデジタルデータとして提供する実証実験—「スマホで医療データを共有」が医療に大きな変革をもたらす—	
.....	杉田 匡聡
メラトニン長期投与によるマウス卵巣加齢の予防効果	
河本 舞 田村 博史 杉野 法広	349
モデルマウスを使用した経口避妊薬の長期間投与の卵巣保護効果の検討と最適な投与期間の検討	
磯野 渉 平池 修 藤井 知行	
大須賀 穰	513
当院におけるイスラム教徒の妊婦に対する取り組み	
鈴木 毅 金 善恵 樋口 隆幸	
上野 和典	787
Air Travel and Pregnancy—空の旅と妊娠—	
.....	花岡 正智 花岡 嘉奈子 戸石 悟司
.....	1871

シリーズで学ぶ最新知識

緊急有事における周産期医療

2. 周産期医療における災害対応全国調査—地域格差と課題—

菅原 準一 伊藤 潔 呉 繁夫
八重樫伸生…………… 79

3. 避難所における妊産婦対応（災害時妊産婦情報共有マニュアル）

菅原 準一 伊藤 潔 八重樫伸生… 203

子宮内容除去術・流産手術の最前線

1. 子宮内容除去術・流産手術の実際……………松岡知奈 佐村 修… 339

2. 子宮内容除去に伴う合併症……………松岡知奈 佐村 修… 509

3. 新しい流産治療法：手動真空吸引法（Manual Vacuum Aspiration；MVA）

……………松岡知奈 佐村 修… 631

産婦人科に直面する感染症の最新知識

1. HIV 感染症……………味澤 篤… 905

2. クラミジア感染症……………野口昌良…1035

3. ジカウイルス感染症—特に性行為感染と母子感染について—
……………忽那賢志…1157

4. サイトメガロウイルス母子感染……………永松 健 藤井知行…1273

5. HPV 感染……………笹川寿之…1745

6. HCV 感染……………飯塚美德…1867

原 著

子宮頸癌広汎性子宮全摘出術時の骨盤リンパ節郭清における内腸骨節郭清の意義と手技について

……………長野浩明… 637

高度肥満を伴う子宮体癌症例の臨床的検討

秋本由美子 谷本博利 加藤俊平
佐々木 充 寺本三枝 寺本秀樹… 909

消化器癌からの転移性卵巣腫瘍

大塚伊佐夫 松浦拓人 末光徳匡…1277

診 療

個別化調節卵巣刺激における子宮内膜症の影響とアンチミュラリアンホルモン（AMH）

……………矢吹淳司 安藤寿夫… 95

初産・経産別にみた分娩時合併症の後方視的検討

—経産婦はローリスクなのか？—

川邊 絢香 王 良誠 菊川敦子
高木章美 黒牧謙一…………… 105

婦人科がん治療後における就労生活の現状

中村圭一郎 原賀順子 西田 傑
大道千晶 春間朋子 楠本知行
関 典子 増山 寿 平松祐司… 211

卵巣組織凍結保存が原疾患の治療開始に及ぼす影響

花田哲郎 木村文則 村上 節… 217

妊娠および授乳と薬に関する情報源についての産婦人科医師の意識調査

……………小島真奈 濱田洋実… 223

分娩直後の予防的子宮収縮剤投与のルーチン化による分娩時出血量の変化

安井啓晃 戸田 繁 坪内寛文
菅聡三郎 深津彰子 菅沼貴康
鈴木崇弘 松澤克治…………… 357

日本人にとっての適切な妊娠中体重増加量の算出

森崎菜穂 永田知映 左合治彦
齋藤 滋…………… 521

新たに作成した「特定妊婦チェックリスト」の有効性の検討

藤村尚代 中村名律子 海野洋一… 529

胎児心拍モニタリングにおいて non-reassuring fetal status（NRFS）と診断した症例の臨床的背景と転帰

本田 裕 高畑敬之 綱掛 恵
友野勝幸 山崎友美 中村紘子
澤崎 隆 水之江知哉…………… 643

聴覚と胎児行動の検討

丸茂元三 庄子巳菜美 斎藤花梨
阿部一也 大橋浩文 石田友彦… 649

若年がん女性に対する医学的適応による妊孕性温存の現状と課題

柴原浩章 脇本 裕 浮田美里
杉山由希子 脇本 剛 浮田祐司
福井淳史 長谷川昭子…………… 915

血友病 B 保因者妊婦への遺伝カウンセリングの経験

……………松本真理子 大久保智治… 923

胎児肺嚢胞性疾患の出生前診断と生後診断および周産期経過

杉林里佳 小澤克典 和田誠司
左合治彦……………1041

円錐切除後妊娠の管理についての検討

葛西真由美 海道善隆 高田杏奈
三浦史晴 鈴木 博……………1047

当院で経験した帝王切開創部妊娠・頸管妊娠5症例の検討

山口舞子 松岡正造 石井純麗
齊藤実穂 笠原真木子 三輪綾子
濱村憲佑 島貫洋太 杉森弥生
萩島大貴……………1165

男性型脱毛症（AGA）に対するフィナステリド/デュタステリド内服は造精機能を障害する

大橋正和 野中昭一 松島将史 吉田宏之 与那嶺正行 竹本崇史 呉屋憲一 宇都博文 杉山 武 北村誠司……………1283
マルチプレックスPCR法による新規HPVタイピング 検査法 (HPVサーティーン) の有用性について —既存クリニッップ法との比較— 小澤信義 成澤邦明 浅野克敏 中 嵩浩二……………1757
多核出現胚の染色体挙動の観察 橋本 周 中野達也 中岡義晴 森本義晴……………1879

臨床経験

胎内での一過性虚血による中枢神経障害に関する検討 —産科医療補償制度原因分析症例ならびにMFICU 連絡協議会参加施設症例での検討から— ……………福岡恒太郎… 113
骨粗鬆症におけるデノスマブの有用性の検討 ……………納田容子 茶木 修… 233
子宮頸部円錐切除後の周産期合併症に関する検討 青井 好 丸山春子 則竹夕真 諸井博明 寺西佳枝 児玉秀夫 中西 透 石田時一…………… 241
当院で正期産分娩時に子癇または脳卒中を発症した症 例の母体血圧の変化 ……………今道小百合 鈴木俊治… 247
「胎児期の小さい左室」の予後 金 基成 川瀧元良 豊島勝昭 石川浩史 上田秀明…………… 363
帝王切開と同時に筋腫核出を行う場合の切開創について —筋腫核出術後にDICをきたした症例からの考察— ……………平吹信弥 松山 純… 535
頸管妊娠に対するMTX局注療法の有用性の検討 吉田梨恵 長谷川 瑛 永光雄造 伊東宏絵 久慈直昭 名取道也 井坂恵一…………… 657
腹腔鏡下手術の局所浸潤麻酔使用による疼痛軽減効果 に関する検討 澁谷文恵 竹谷俊明 藤村大志 末岡幸太郎 田村博史 杉野法広… 663
当院に搬送されたスーパー母体救命搬送症例について の検討 阿部雄悟 大里文乃 木戸道子 笠井靖代 宮内彰人 安藤一道… 929
当センターにおける稽留流産の治療成績 —待機的管理と外科的治療の比較— 吉野 愛 金川武司 林 周作 石井桂介 光田信明……………1051
ヒト胚第一卵割時における不均等分割の動的解析とそ の後の胚発育

岡田直緒 岩田京子 湯本啓太郎 經遠智一 山内至朗 宮崎 翔 中岡実乃里 松本郁美 見尾保幸…1171
紡錘体および染色体観察を用いた受精判定 —Rescue ICSI時期の検討— 米本昌平 竹本洋一 田中威づみ 山口貴史 御木多美登 永吉 基 田中 温 渡邊誠二……………1291
非モザイク型クラインフェルター症候群 (KS) の発生 機序および遺伝学的リスクについての検討 ……………御木多美登…1761
1PN胚由来胚盤胞におけるarray CGH法による染色 体異数性の解析と移植後の妊娠成績の検討 泉 陽子 中西桂子 木村文則 石河顕子 平田貴美子 村上 節 後藤 栄……………1885

症 例

人魚体シークエンスの2例 近藤恵美 浦郷康平 深川真弓 北川麻里江 中川 瞳 川上浩介 河村京子 元島成信 川越秀洋 牟田 満 大藏尚文…………… 121
腫瘍崩壊症候群により急性腎不全をきたしたと考えら れる悪性腫瘍合併妊娠の1例 湊 敬廣 佐々木 恵 黒澤靖大 佐藤孝洋 大塩清佳 徳永英樹 西郡秀和 杉山 隆 八重樫伸生… 251
妊娠37週に発症した緊張性気胸の1例 大和田亜矢 安田 俊 平岩 幹 石橋真輝帆 経塚 標 藤森敬也… 257
急速に腫大する卵巣腫瘍に対してCytokeratin7/20の 免疫組織染色によりS状結腸癌卵巣転移と診断した 1例 柿沼 薫 大和田倫孝 田川実紀 今井 賢 野中宏亮 柿沼敏行 岡田真也 一瀬雅典…………… 369
尿管管遺残からの発生が疑われた閉経後の異所性未熟 奇形腫の1例 竹内穂高 中島雅子 藤原静絵 鷺見悠美 原 きく江 上田典胤 黒澤和子…………… 539
妊娠悪阻との鑑別に苦慮した未破裂脳動脈瘤の1例 友利亜弓 松井仁志 横須幸太 秋山由佳 長尾百合子 川村 生 加藤有美 小出直哉 長尾 充… 543
妊娠37週時に子宮脱を発症し帝王切開術にて分娩に 至った1例 西堀翔子 星合哲郎 齋藤昌利 八重樫伸生…………… 667
子宮動静脈瘻を伴った胎盤部トロホプラスト腫瘍の1例

西村 杏子 吉田 隆之 木村 和彦 角田 力彌 刑部 光正……………	793
遺伝子組換え第IX因子の補充療法を行い、大量出血な く経過した血友病B保因者の1分娩例 西森 敬司 曾和 正憲 結木 宏行 島 佳奈子 芳山 恵 飯島 文憲 津田 忠昭……………	799
G-CSF投与が有効であった塩酸リトドリンによる無 顆粒球症の1例 小川佳奈絵 渡邊 愛 清水 美代 福岡 正晃 加藤 淑子……………	935
Delayed interval deliveryを行った二絨毛膜二羊膜性 双胎の2例 ……………山口 智子……………	1057
妊娠22週に分娩となった二卵性一絨毛膜二羊膜双胎 (MCDZT)の1例 瀬山 貴博 小西 久也 大岡 尚実 寺尾 美代子 高木 紀美代 吉田 志朗……………	1177
子宮内腔に腫瘍形成した乳癌子宮転移の1例 齋藤 理 川地 史高 関谷 陽子 小川 明男 渡邊 緑子 溝口 良順……………	1181
妊娠7週に発症した傍直腸窩ヘルニアによるイレウスの1例 上原 知子 佐藤 孝洋 藤本 久美子 片平 敦子 高津 政臣 船山 由有子……………	1297
妊娠後半の胎児巨大膀胱がきっかけで出生後早期に診 断がついた尿生殖洞異常の1例 藤尾 加代子 仲村 亜紀子 渡邊 綱伸……………	1303
子宮内膜細胞診を契機に敗血症、急性腎障害を呈した A群β溶連菌感染症の1例 大塚 聡代 木村 博昭 藤田 久子 糸井 瑞恵 新井 未央 神山 正明 小林 壮一 岡 義人 平敷 好一郎……………	1773
動脈塞栓術が有効であった難治性産後腔壁血腫の1例 末吉 寿実鼓 小畑 聡一朗 廣岡 潤子 高見 美緒 榎本 紀美子 葛西 路 笠井 絢子 倉澤 健太郎 青木 茂……………	1893

「悩ましい症例」に立ち向かう! CPiCLレポート

3. 良性の腫瘍性病変を伴うリンパ節に転移をきたし ていたMPA療法後子宮体癌の1例 ……………茅原 誠……………	84
4. 血管周囲上皮細胞様細胞性腫瘍(PEComa)を疑った 囊胞変性した子宮筋腫の1例 ……………山田しず佳……………	344
5. 子宮体癌IA期(類内膜癌G1)の術後半年で漿液性 癌のリンパ節転移による再発をきたした症例 ……………小池 公美……………	1152
6. 子宮内膜症性囊胞に合併したseromucinous border- line tumorsの1例 ……………津田 桂……………	1740

海外文献から

妊婦のMRI撮影と胎児・小児期の予後との関連 ……………熊川 友子 田丸 俊輔……………	112
卵巣癌の罹患率と死亡率についての英国多施設共同研 究の卵巣癌スクリーニング別(UKCTOCS)大規模 調査 ……………仲 神 宏子……………	112
アジスロマイシンを追加した帝王切開時予防的抗菌薬 投与 ……………青山 美奈 難波 聡……………	240
反復流産および慢性子宮内膜炎を有する女性の妊娠転帰 ……………呉 輝雄 木村 真智子……………	240
先天性心奇形を有する胎児は妊娠中期の脳血流ドプラ あるいは頭部計測により予測可能か ……………日比野 貴政 亀井 良政……………	368
H1N1インフルエンザワクチン接種による先天性奇形 のリスク：同胞の解析を伴うコホート研究 ……………永田 皓太郎 岡垣 竜吾……………	368
満期産前後の出生児に対するコルチコステロイドの有 用性；システマテックレビュー&メタアナリシス ……………霞澤 匠……………	520
超早産FGR児の2歳時における神経学的発達および 周産期アウトカム(TRUFFLE)：無作為試験 ……………宮崎 加寿子……………	520
妊婦のインフルエンザワクチン接種と児への感染予防 効果について ……………松田 尚子……………	636
母親の無症候性甲状腺機能低下症や甲状腺自己免疫疾 患と流産の危険性についての前向きコホート研究 ……………瀬戸 さち恵……………	636
子宮内膜症と妊娠併発症との関連：デンマークコホー トスタディ ……………齋藤 航平 梶原 健……………	792
妊娠前の鎮痛薬服用と妊娠までの時間：前向きコホー ト研究 ……………神垣 多希……………	792
子宮内膜ポリープの自然史 ……………森 宗愛 菜……………	914
妊娠高血圧腎症および胎児発育不全の予防におけるア スピリン投与量について ……………堺 淑恵……………	914
ヘリコバクターピロリ感染症：妊娠中の嘔吐の重症度 と出生時の有害事象の予知因子 ……………菅 田 佳奈……………	1040
片頭痛罹患女性に対する経口避妊薬の使用と虚血性脳 卒中のリスク ……………吉野 美美……………	1040
集団的コホート研究によるCIN3発症後のヒトパピ ローマウイルス関連癌と前癌病変の長期的リスクの上 昇 ……………松本 有美……………	1164

ドーパミンアゴニストは OHSS を回避する竹林 明 枝...1164	村 頭 温...1772
閉経による血管運動症状についてのシステマティック レビューとメタ解析池 川 貴 子...1290	正期産に近い preterm PROM における早期娩出症例 と待期管理症例との無作為化比較試験 (PPROMT 試験)石 河 顕 子...1772
原因不明不妊への治療はゴナドトロピン刺激による人 工授精か体外受精か：ランダム化比較試験高 島 明 子...1290	睡眠障害と早産のリスクの関係性について堀 内 辰 郎...1892
子宮摘出後の手術部位感染の減少：セファゾリン・メ トロニダゾール併用群とセファロスポリン単独群の 比較	<i>BRCA1</i> もしくは <i>BRCA2</i> 変異を持つ女性の血中 AMH 濃度の検討田 中 佑 治...1892